

## 交通死亡事故ゼロ 4500日を達成

町内の交通死亡事故ゼロの日数が、2月28日に『4500日』を達成し、3月2日に公益財団法人北海道交通安全推進委員会から上ノ国町交通安全推進委員会への表彰状が伝達されました。また、江差警察署からは、感謝状が同推進委員会と、湯ノ岱、大留、上ノ国の各地区交通安全協会関係者に手渡されました。

現在、本町の『4500日』という記録は檜山管内の歴代最長記録となっており、悲惨な交通事故をなくすためにも、日頃から交通安全を意識し、この記録を継続していきましよう。



## 上ノ国保育所で 最後の卒園式

3月13日、上ノ国保育所にて卒園式が行われました。

上ノ国保育所は昭和43年（1973年）に完成し、多くの子どもたちを保育してきましたが、子供支援センターの完成に伴い、4月から同センター内に移設され、新たな「上ノ国保育所」として運営していくこととなります。

卒園式では、園児たちがこの日に向けて努力してきた「竹馬」などを披露し、出席していた保護者の方々も、成長した子どもたちの姿に涙ぐみながらも、暖かく見守っている様子でした。



## 新たな試み 長ネギの栽培始まる

3月17日、株MORIFARM（字中須田）では今年3回目の「長ネギ」の播種作業が行われていました。

2月10日に初めて播種したものは既に芽を出し、5月上旬に畑に定植され、8月下旬には収穫期を迎える予定です。

同社の森啓介代表取締役は「法人化のタイミングで、ネギ栽培に挑戦しました。収穫時期の人員確保など課題はありますが、皆さんの食卓に安心安全で美味しいネギを届けます」と話されており、新たな試みの成功と地域農業のさらなる発展が期待されます。



## 災害から命を守る ハザードマップ改訂

この度、町では「津波」や「洪水」などの自然災害による被害を予測し、被害範囲を地図化したハザードマップを改訂しました。

このハザードマップは、予測される「災害発生地点」や「被害範囲」、「避難経路」や「避難場所」などの情報が地図上に表示されているもので、今月号の広報とともに配布しています。

自然災害は突発的に、予測できないタイミングで発生することが多いため、あらかじめハザードマップで「避難経路」や「避難場所」などを確認し、災害から「大切な命」を守りましよう。

